

CIGR 国際シンポジウム 2011

市民公開講座・公開シンポジウム等のご案内

CIGR（国際農業工学会）国際シンポジウム 2011 は日本農業工学会・日本学術会議主催で2011年9月19～23日にタワーホール船堀（東京都江戸川区）で開催されます。これに関連して科学技術・情報の国民への還元を主目的に、公開講演会（市民公開講座・公開シンポジウム等）を日本語で開催します。以下に示す講演会等は無料です。

その他にも幾つかの企画がありますので、奮ってご参加ください。

参加費無料



企画1 市民公開講座 「科学技術・情報の国民への還元－農業環境工学－」

日時：9月19日（月）13:30～16:30

場所：タワーホール船堀・小ホール

開会挨拶／真木太一（筑波大学）

- (1) 最近の気象・気候－異常気象・台風・黄砂など－／真木太一（筑波大学）
- (2) 新しい液体炭酸人工降雨法の普及に向けて／脇水健次（九州大学）
- (3) 最近の大気汚染問題とその植物への影響／青木正敏（東京農工大学）
- (4) 教育による地域活性化と防風林の風・霜ウォッチ・発芽予測など／早川誠而（ときわミュージアム）
- (5) 植物機能のリモートセンシング／大政謙次（東京大学）
- (6) 米の味：コシヒカリは本当に一番美味しいの？－国産うるち米の食味評価－／川村周三（北海道大学）

企画2 市民公開講座 「Greenhouse Production in US: Status, Challenges, and Opportunities」

日時：9月20日（火）15:30～17:00

場所：タワーホール船堀・大ホール

講演（通訳付き）

Murat Kacira, PhD, Associate Professor,
Department of Agricultural and Biosystems Engineering,
College of Agriculture and Life Sciences, University of Arizona

企画3 日本農業工学会第27回シンポジウム・日本学術会議公開シンポジウム 「地球環境・気候変動と農業環境工学」

日時：9月21日（水）9:30～12:10、13:30～16:45

場所：タワーホール船堀・小ホール

開会挨拶／町田武美（日本農業工学会会長） 趣旨説明／真木太一（筑波大学）

第1部：「地球環境と黄砂による農業影響」

- (1) 数値モデルを利用した地球環境の解析／真木貴史（気象庁）
- (2) 口蹄疫・麦さび病の黄砂・風による伝播・蔓延について／真木太一・磯田博子・森尾貴広・山田パリーダ（筑波大学）・杜明遠（独）農業環境技術研究所・脇水健次（九州大学）・八田珠郎（独）国際農林水産業研究センター）
- (3) 黄砂バイオエアロゾルに含まれる微生物群種組成の特徴とその食文化への影響／牧輝弥・小林史尚・柿川真紀子・松木篤・山田丸・岩坂泰信（金沢大学）
- (4) 黄砂とともに長距離移動する微生物／岩坂泰信（金沢大学）

第2部：「地球温暖化による農業影響とその対応策」

- (5) 地球温暖化による水稻の高温障害の発生と対応策／丸山篤志（農研機構）
- (6) 地球温暖化が果樹生産に及ぼす影響／杉浦裕義（農研機構）
- (7) 北海道・十勝地方の気候変動と野良イモの問題および対策技術開発／広田知良（農研機構）
- (8) 温暖化に伴う降雨の変動と畑作物における対応技術／黒瀬義孝（農研機構）

総合討論 座長／鈴木義則（日本学術会議）

閉会挨拶／橋本康（日本学術会議）

企画4 公開シンポジウム 「植物工場における基盤技術の最新動向」

日時：9月21日（水）13:00～17:00

場所：タワーホール船堀・瑞雲

資料代：1000円 東日本大震災の義援金に日赤を通じて募金

開会あいさつ／野口伸（北海道大学）

I 講演

- (1) 光環境制御技術と光を活用する植物生産／後藤英司（千葉大学）
- (2) 高度化された植物生産環境における根の生育と機能／吉田敏（九州大学）
- (3) イオン濃度制御法による培養液管理／位田晴久（宮崎大学）
- (4) 工業化のための植物バイオテクノロジー／高山真策（東海大学）

II 総合討論 コーディネーター／清水浩（京都大学）、鳥居徹（東京大学）

閉会あいさつ／村瀬治比古（大阪府立大）

企画5 市民公開講座 「放射能と農産物等の安全」

日時：9月22日（木）10:00～12:00、13:00～17:00

場所：タワーホール船堀・大ホール／参加費：無料

開会挨拶／真木太一（筑波大学）

午前

- (1) 放射能はどのように空気中を移動したか－放射能影響予測による拡散・沈着－／真木太一（筑波大学）
- (2) 食品の放射能と安全性／杉山英男（帝京平成大学）
- (3) 主要放射性物質、特に放射性セシウムの海水から海産生物への移行蓄積／吉田勝彦（元水産庁）

午後

- (4) 原発事故と食生活／白石久二雄（元）放射線医学総合研究所）
- (5) 農業環境試料の放射能について／木方展治（独）農業環境技術研究所）
- (6) 放射性物質の土・水へのひろがりかたと環境の修復／藤川陽子（京都大学）
- (7) 原子力社会から自然エネルギー社会へ／大友詔雄（株）NERC）
- (8) 原発の社会的考察－ジャーナリストから見た「原発とは何か」／恩田勝亘（ジャーナリスト）

技術展

「水・エネルギー・情報・食料のイノベーション技術展」
－持続的生産と地球環境の両立をめざして－

9月20日（火）～23日（金） 会場：タワーホール船堀1F・展示ホール

■後援（予定）

文部科学省、農林水産省、国土交通省、環境省、経済産業省、東京都、江戸川区、朝日新聞社

■協賛（予定）

園芸学会、日本作物学会、農業システム学会、日本森林学会、日本農芸化学会、日本土壌肥料学会、日本熱帯農業学会、土木学会、日本建築学会、日本気象学会、日本沙漠学会、北海道農業機械工業会、日本農業機械化協会、JICA、日本機械工業連合会、国際農業者交流協会、日本農業機械工業会、日本施設園芸協会

詳細は、CIGR（国際農業工学会）国際シンポジウム 2011 のホームページ

<http://www.cigr2011.org/j/index.html> をご参照ください。